



いじめについて考える～20日(火)いじめ予防授業(5・6年生)～



5、6限めに、弁護士さんによるいじめ予防授業を行いました。役割演技を見ながら、「これはいじめですか?」との問いかけに、「言い返しているからいじめではないかな」「相手が泣いてしまっているからいじめだ」など、それぞれに演技を見たあと、考える時間がありました。いじめがひどくなることで、体に不調を訴える人がいることなど、心にも体にも影響が及ぶことを事例から学びました。思春期の時期に、自分のことや友だちのことなど、さまざまな悩みや葛藤と出会い、どう向き合っていいのかがわからなくなることもあります。「遊びのつもりでも、本当は嫌な思いをしているかもしれない…」今日の学習を通して、日ごろの生活の中でも、自分もなかまも大切にすることを忘れずに過ごしてほしいと思います。

~~~~~

## 「いじめ防止標語コンテスト」に応募しました

2学期の人権週間にいじめ防止に向けた標語を考え、いくつかの作品を「いじめ標語コンテスト」に応募しました。いじめ防止標語コンテストは「児童・生徒の皆さん一人ひとりが、「いじめ」について考え、「いじめ」をなくすため、そして、みんなが「いじめ」のことを忘れ、明るく楽しい学校生活を送るため」というねらいです。いじめが無くなり、一人ひとりの人権が守られる学校や社会となるよう、子どもたちも一生懸命考えました。応募した作品を紹介します。ご家庭でも一度、お子様とお話するきっかけとしていただければ幸いです。



- こころのそうじをすると スッキリきもちいい(1年)
- 「いっしょにあそぼうね」は まほうのことば 言われたらうれしいね(2年)
- インターネットでわる口を言わない(3年)
- 毎日楽しい えがおな生活(3年)
- 心をきずつけるのは ダメ(3年)
- 本当の 気持ちと表情 ちがうかも(4年)
- 人間は 言葉のやり(槍)で きずがつく(4年)
- 言葉はね ときにやいば(刃)に 変わってく(5年)
- 助け合い うれしい気持ちが 広がるよ(6年)
- ありがとう 5文字でハッピー まほうの言葉(6年)



## 発見！水沢っ子の素敵な姿!!

27日のなわとび集会に向けて、5、6年生の運営委員の子どもたちが準備をしています。当日の進行をスムーズに行うために、先日の委員会では、役割や原稿を考えました。当日に向けた20分休みの練習の一コマ。音楽が鳴り始める前に、急いで運動場に出てきて、各チームの練習場所に目印となる三角コーンを設置してくれました。委員の子どもたちの責任感が、学校全体の雰囲気をよくしてくれています。ありがとうございます！

### 予想される大雪への対応について

明日(22日(木))は、未明より大雪の予報が出ており、積雪の恐れが想定されます。今後の予報や学校周辺、通学路の積雪・路面凍結状況を見ながら、休校等の判断を行いたいと思います。改めてH&Sにてお知らせいたします。なお休校となった場合につきましては、予定しておりました授業参観及びPTA講演会につきましては、中止といたします(今後の参観等の予定につきましては、改めてご連絡させていただきます)。

(文責 岡本浩樹)